

# 改選後の区議会...

# 日本共産党区議団は、区議会第2党 女性議員3人で男女同数の議員団へ

## 改選後の議会日程(予定)

荒川区議会は、通年議会のため年度始め、区長が開会会議(5月最終週予定)を招集。今回は、改選後の新議会のため、5月1日から議長不在でその選挙も実施して会期(1年間)を決めます。

5月連休明けから幹事長会に替わる各会派代表者会議を開催し、常任委員会などの割り振りを協議、最終的には5月末の開会会議で決めます

- 第一回会派代表者会議
- 以後ほぼ2日に一回の割合で開催
- 5月最終週に開会会議開催... 予定
- 6月下旬から6月会議開催... 予定



現に全力で取り組みます。みなさんのご意見、ご要望をお寄せ下さい。

区議選の結果、日本共産党は、区議会第2党を回復するとともに、女性3人、男性3人で同数の議員団となりました。女性議員では第一党です。世界的に見て、日本の男女平等が大きく立ち遅れています。中でも女性議員が少ないことが大きな問題になっていきます。これを機会に、女性の地位向上や男女平等等、多様性が尊重される荒川区をめざします。子育てから介護、地域経済活性化など区民のみなさんと力合わせて、選挙中の公約実現に全力で取り組みます。

で副議長や議事運営委員、副委員長は、公明党が独占してきました。政策・主張は違つて当然ですが、議会運営は、民主的、公正に行つていくことが必要です。

改選後は、区議会開会会議を開催し議長、副議長の選出、議会選出の監査委員、常任委員会・特別委員会・議会運営委員会の構成と各委員長など決めます。議会を代表する議長は、4年任期ですが、これまで第一会派の自民党が毎年「たらい回し」で交替。民主的で公正な運営、「たらい回し」を止めるなど前に、第一会派から適切な人選で全議員が一致できるようにすべきです。今回共産党と公明党は同数の第2党ですが、これまで

議長選出はたらい回しを止め全会派一致で第一会派から改選後は、区議会開会会議を開催し議長、副議長の選出、議会選出の監査委員、常任委員会・特別委員会・議会運営委員会の構成と各委員長など決めます。



# 横山幸次

日本共産党荒川区議会議員

区政報告 ニュース

729

2019年4月28日  
発行 日本共産党区議団  
3802-4627  
fax 3806-9246  
arajcp@tcn-catv.ne.jp

横山区議事務所  
荒川区町屋5-3-5  
3895-0504  
Eメールアドレス  
kouji.office@gmail.com

## 区議選でのご支援、ご協力ありがとうございました。

2019年荒川区議会議員選挙開票結果(4月21日投票) 当日有権者数 165,755人 党別得票数

党	今回 投票率(44.00%)				15年 投票率(45.46%)				11年 投票率(46.23%)			
	立候補	当選	得票数	得票率	立候補	当選	得票数	得票率	立候補	当選	得票数	得票率
日本共産党	6	6	13,480	18.84%	6	6	14,931	20.93%	6	6	12,247	17.12%
自由民主党	13	11	22,916	32.02%	13	13	23,038	32.29%	14	13	24,869	34.77%
公明党	6	6	13,381	18.70%	6	6	12,820	17.97%	6	6	12,922	18.07%
立憲民主党	1	1	2,285	3.19%								
国民民主党	1	1	2,778	3.88%								
日本維新の会	1	1	1,231	1.72%								
諸派	2	2	3,234	4.52%	民主3	2	6,277	8.80%	5	2	7,471	10.45%
					維新の1	1	3,496	4.90%				
無所属	11	4	12,255	17.13%	7	4	10,785	15.12%	7	5	14,014	19.59%
計	41	32	71,561	100.00%	36	32	71,347	100.00%	38	32	71,526	100.00%

日本共産党は、得票数13,480票、得票率18.84%と数・率とも自民党に次ぐ区議会第2党となりました。

これからも選挙中に訴えた区民の暮らし応援の区政実現、消費税増税中止、憲法をくらしと区政に生かすためみなさんと力あわせてがんばります。

荒川区政の各種情報・話題など...横山幸次区議のホームページをご覧ください。

裏面 1人暮らし高齢者問題、都住募集...など

順位	氏名	回数	票	順位	氏名	回数	票	順位	氏名	回数	票
1	相馬 ゆうこ	共・新	3,976	15	北城さだはる	自・現	2,004	29	小坂 まさみ	自・現	1,448
2	町田 たかし	自・現	2,854	16	中島 よしお	自・現	1,966	30	鎌田 みちてる	自・新	1,426
3	清水 ひろし	国・現	2,778	17	きくち 秀信	公・現	1,905	31	河内 ひとみ	無・新	1,323
4	増田 みねこ	公・新	2,415	18	小島 和男	共・現	1,903	32	山田 はるみ	維・新	1,231
5	明戸 まゆみ	自・現	2,407	19	もぎ 弘	自・現	1,827	次点	はっとり としお	自・現	1,226
6	ぼさか 正仁	公・現	2,317	20	なみき 一元	自・現	1,796	34	橋立 けいこ	無・新	1,183
7	斉藤 くに子	共・現	2,287	21	みやもと 舜馬	あ・新	1,767	35	高橋 えいいち	無・新	1,151
8	久家 しげる	立・新	2,285	22	横山 幸次	共・現	1,718	36	花沢 のぶあき	無・新	1,122
9	森本 たつお	公・現	2,282	23	すがや 元昭	自・現	1,698	37	石橋 なおき	自・新	1,028
10	山口 幸一郎	公・新	2,247	24	竹内 あきひろ	無・現	1,696	38	山本 ごう	無・新	979
11	松田 とも子	公・現	2,215	25	斉藤 やすのり	自・現	1,645	39	さかい まさき	無・新	320
12	ふじさわ 志光	無・現	2,193	26	志村 ひろし	自・現	1,589	40	かわせ やすのり	無・新	134
13	北村 あや子	共・新	2,127	27	小林 行男	共・現	1,469	41	いぎす 泰恵	無・新	127
14	小坂 英二	無・現	2,027	28	夏目 亜希	N・新	1,467				

お気軽にご相談ください

## 定例法律相談会

5月13日(月)  
横山事務所18時~20時

弁護士と横山区議が相談をお受けします。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介いたします。  
生活相談は、随時受付しています。

TEL&FAX 3895-0504  
不在時は、留守電へ、後で連絡します。  
区役所控室 3802-4627

# 一人暮らし高齢者問題

# 2040年一人暮らし高齢者896万人へ (国立社会保障・人口問題研究所)

## 荒川区は2015年で1.2万人超ですが...

東京都における一人暮らし高齢者の実態

	2015年	2040年
高齢者世帯の単身割合	40.8%	45.8%
一人暮らし高齢者数	74万人	116.7万人

2015年国勢調査と今回の報道数字から

6世帯で40%を超え、うち一人暮らしの世帯が12,577世帯で40%を超えています。荒川区は、2015年の国勢調査で区内65歳以上高齢者がいる世帯30,696世帯、うち一人暮らしの世帯が12,577世帯で40%を超えています。

**荒川区の一人暮らし高齢者は5年ごとに約2千人増加 2040年は2万人か？孤立防ぐ対策が急がれます**

国立社会保障・人口問題研究所は、世帯主が65歳以上の高齢者世帯に占める一人暮らし高齢者の割合が、2040年に全都道府県で3割を超える見通しであるとの推計結果を発表しました。

東京都は、45.8%で全国で最も高い数字になっていきます。続いて大阪府の45.4%です。他に40%を超えているのは、神奈川、京都、兵庫、福岡など大都市圏を抱える地域に集中しています。ある意味大都市問題でもあることがうかがえます。

荒川区は、2015年の国勢調査で区内65歳以上高齢者がいる世帯30,696世帯、うち一人暮らしの世帯が12,577世帯で40%を超えています。5年ごとの国勢調査では、毎回2,000人前後一人暮らし高齢者が増えています。単純計算で2040年には2万人前後になると推測されます(左表参照)。

地域での見守り、居場所づくり、生活支援など孤立を防止し、必要なサービスを提供するかが、区政の大きな課題です。また、区の高齢者福祉課、地域包括支援センターの人員の拡充も必要です。

荒川区の一人暮らし高齢者の実態は

	2015年	2010年	2005年	2000年	備考
単身高齢者数	12,576	10,870	8,588	6,964	国勢調査
高齢者人口比	25.7%	24.5%	21.6%	20.5%	国勢調査
高齢者人口	48,930	44,416	39,762	34,045	国勢調査

町屋地域でも、一人暮らし高齢者が増えています。そこでは、外出の機会や来訪者も減る、付き合ひも希薄になるなど、社会的孤立の要因が広がっていることを具体的事例も上げて指摘しました。その一方で、地域で高齢者がつながる地域資源であった銭湯も減少、近くのひろば館も廃止、商店街の衰退など居場所が減っています。



**高齢者の孤立を防ぐ「コミュニティ」居場所をつくる 構想の策定を提案しました。区長答弁で取り組み約束**

2月区議会で横山幸次区議は、高齢者の孤立を防ぐ対策について質問しました。

荒川区としても空き家、銭湯、ひろば館、商店街などの地域資源を活用して、生活圏域の中に高齢のみならずが地域でつながる「コミュニティ」の居場所をつくる構想を策定することを求めました。

区長も答弁で取り組みを約束しました。今後、計画の策定と具体化についてさらに追求していきます。

**都営住宅の募集がはじまります**

申込書配布 5月7日(火)から15日(水)

申し込みは、郵送で5月20日(月)必着

募集戸数

世帯向け 2,350戸

(区内 南千住4戸、町屋2戸 西尾久2戸)

若年夫婦、子育て世帯 750戸

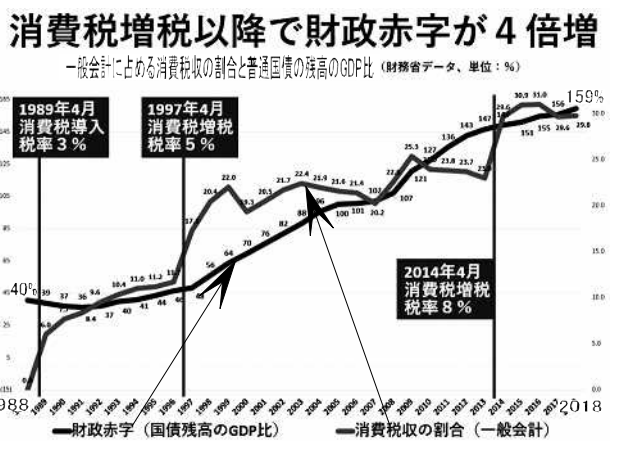
屋内病死など住宅 353戸

書き方などお手伝いします。ご連絡下さい。

**消費増税以降で 財政赤字が4倍増**

安倍首相は「消費増税によって財政健全化を進める」と言っています。しかし消費増税導入前の1988年の財政赤字(GDP比)は40%、増税を重ねた2018年に159%と4倍にも拡大しています。消費増税は財政健全化どころか、財政悪化につながっています。

(井上伸さんのツイッターより)



**まちの話題あれこれ**

**私の事務所前のツツジが区議選中に満開状態にあつという間でしたが、季節の変わり目です...**

区議選中は、ゆっくりと周りの季節を眺める余裕もなく、走り回っていました。たった一週間でしたが、選挙前はまだ蕾だったのに、一気に満開状態です。しかし道路の両側を見ると満開は、陽が一日中あたる北側で、建物の陰になっている南側は、これからのようです。また、事務所わきの空き地の片隅にも、可愛い花がいくつも咲いています。

政治の方は、消費増税問題、「ウソと付度」、アメリカからの「兵器爆買」など国民の願いから大きく乖離した状態が続いています。政治にも春を呼ぶ2019年にするために、新たな議席をしっかり生かして頑張る決意です。(横山幸次)

